

令和5年度 山梨県ボランティア協会 事業計画書

■ はじめに

山梨県ボランティア協会(以下「県V協」という。)は、創立45周年を迎えた2022年(令和4年)4月より、山梨県ボランティア・NPOセンター(以下「センター」という。)運営事業を担当しています。

2023年(令和5年)は、1978年(昭和53年7月)のセンター開館から45周年の節目となります。

改めて、今「県V協設立の趣旨」や「センター開館の際に託された先人の思いや願い」を認識し、中間支援組織として、民間性を発揮し、現場主義に基づき、多様性や主体性を大事にしながら、「センター運営事業の充実」や「県V協の持続可能な法人運営・基盤整備事業」に取り組みます。

I 山梨県ボランティア・NPOセンター運営事業

| | | | | | | |
|------|---------|--------|------|-----|--------|----------|
| 運営財源 | 山梨県補助金 | 16,400 | 単位千円 | 人件費 | 12,658 | 単位千円 |
| | 県V協財源 | 53 | | 事務費 | 1,314 | |
| | | | | 事業費 | 2,481 | 2,428+53 |
| | | 16,453 | | | 16,453 | |
| 運営体制 | 運営委員会委員 | 15 | 名 | | | |
| | 事務局スタッフ | 3 | 名 | | | |

運営方針 (1) ボランティア・NPO活動の推進～多様な主体との連携・協働を図る～
(2) ボランティア・NPO人材の育成～学習機会の充実と交流促進を図る～
(3) 情報の集積・発信、マッチング～ボランティア・NPOへの理解と参画促進を図る～

重点目標 (1) 市町村社協・関係機関・企業等と連携した、ボランティア・NPO活動の推進
(2) 青少年を中心としたボランティアの育成と交流機会の提供
(3) ボランティア・NPOセンターの機能充実

| | | |
|------|------------------------|---------|
| 実施事業 | 情報集積・発信・マッチング | 950,826 |
| | 1 インターネットによる情報発信事業 | 390,920 |
| | 2 ボランティアNPOボード運営事業 | 466,625 |
| | 3 マスメディア活用した情報発信事業 | 0 |
| | 4 ボランティアNPO相談窓口開設事業 | 0 |
| | 5 ボランティア活動調査 | 93,281 |
| | ボランティアの育成 | 683,484 |
| | 6 福祉教育推進事業 | 77,398 |
| | 7 NPO活動推進事業 | 154,582 |
| | 8 ボランティア体験事業 | 40,860 |
| | 9 スポーツボランティア育成事業 | 254,094 |
| | 10 ボランティアNPO学習パンフレット発行 | 156,550 |
| | ボラ団体基盤強化・ネットワーク | 793,477 |
| | 11 ボランティアまちかどカフェ | 46,836 |
| | 12 やまなしV・NPOネットワーク交流会 | 391,081 |
| | 13 やまなしNPOフェスタ(県民の日記念) | 34,670 |
| | 14 NPO法人設立・運営相談会 | 53,098 |
| | 15 NPO支援専門家派遣事業 | 188,232 |
| | 16 県内外関係機関ネットワーク強化 | 79,560 |
| | 17 ウクライナ支援 | |
| | センター及び事業運営 | |
| | 1 運営委員会 | |
| | 2 主催者会議 | |

II 山梨県ボランティア協会法人運営事業

■ 運営財源 詳細別添

| 1 収入 | 単位千円 | 2 支出 | 単位千円 |
|-------|-------|------|-------|
| ①会員会費 | 1,085 | ①管理費 | 1,289 |
| ②寄付収入 | 100 | 人件費 | 360 |
| ③助成金等 | 100 | 事務費 | 929 |
| | 700 | ②事業費 | 910 |
| | 188 | 助成事業 | 700 |
| ④その他 | 100 | 臨時事業 | 188 |
| | | 協働事業 | 22 |
| | | ③予備費 | 74 |
| 合計 | 2,273 | 合計 | 2,273 |

| | | | | | |
|--------|------|------|-------|-------|----------|
| ■ 組織体制 | 理事 | 15名 | 事務局 | 3名 | センター事業職員 |
| | 監事 | 2名 | | 1名 | 事務局パート職員 |
| | 正会員 | 75名 | 2023年 | 5月16日 | 現在 |
| | 賛助会員 | 221名 | ①個人会員 | 87 | ②団体会員 |
| | | | | ③企業会員 | 15 |
| | | | | 合計 | 221 |

■ 法人運営 会議コミュニケーションの充実を図る

- 1 監事会 年1回 4月
- 2 通常総会 年1回 5月
正会員出席率向上・議決権 過半数成立(委任状含む)
- 3 理事会 年4回 4~6月 7~9月 10~12月 1~3月
年間実施 期日決定
監事出席
- 4 正副会長 随時
理事会等上程内容の検討
- 5 対応方針 令和5年度 理事・監事の選任にあたって
★現状における課題解決を図るための理事・監事確保(定数の範囲)
★次世代対応及び県V協ビジョン検討を図る(1年かけて検討)
★理事15名 継続9名 + 新任6名
★監事 2名 新任2名
- 6 緊急課題 「県ボラ協会・今後のビジョン・態勢づくり」に取り組む
テーマ 中間支援としての持続可能な「組織体制・法人運営」
 - ① ミッション・ビジョン
★現状における課題整理、求められる使命と役割は何か
 - ② 実施事業
★県ボランティア・NPOセンター運営事業(運営委員会との連携は?)
★実施事業(使命と役割を果たす事業及び取り組むべき事業は何か)
★事業収益(法人運営等に必要な財源確保方策事業収益の仕組み)
 - ③ 態勢整備
★活動拠点(やまなし地域づくり交流センター3階事務所登記R4.5.19)
★役員(理事3~15名・監事1~3名) + (顧問等)の役割と選任方法
★事務局(事務局長及び職員雇用=業務内容明確化・人事労務等)
 - ④ 会員及び寄付等の拡大方策の展開を図る
★法人運営等に必要な財源確保方策・理事一丸となって取り組む
★正会員(5,000)、賛助会員(個人3,000、団体5,000、企業10,000)
★ご支援のお願いチラシ(会費入金方法明記)(別紙)
★会員入会申込書(正会員、賛助会員)(別紙)

■ 事業体系

- 子ども・若者応援事業（自己肯定感向上・主体的学び・ボラ体験・福祉教育の実践等=人づくり）
 - ①やまなし青少年体験活動支援センター
都道府県・市町村における「体験活動ボランティア活動支援センター」(ソフト事業)
山梨県教育委員会教育長(所管窓口)、県内7市町村にセンター有り(全国センター登録)
 - ②山梨県ボランティア協会・学生ボランティア推進委員会
県内学生ボランティアグループのメンバーにて構成、活動推進、事務局担当
 - ③やまなし子ども・子育て応援県民会議
構成団体の一員として参画・事業推進
- はたらき応援事業（障がい者・女性等の活躍推進、地域課題解決・多様な主体と連携協働=信頼づくり）
 - ①ふれあいチャリティーグラウンドゴルフ事業
山梨県測量設計業協会と共催 令和5年6月3日(土) 小瀬スポーツ公園競技場
 - ②「夢を生きる・女性のための教育・訓練賞」応募者推薦
国際ソロプチミスト山梨との協働、応募者との面談・推薦書作成等
 - ③災害・防災ボランティア取り組み支援事業
山梨災害ボランティア連絡会議等と連携・協働、フェーズフリー等日頃からの取り組み
 - ④やまなし未来共創HUB会議への参画
山梨総合研究所事業との協働、起業を目指すNPO等の支援
- 知ること応援事業（ボランティア・NPO活動見える化・動画による情報発信・助成金活用=仕組みづくり）
 - ①第40回全国ボランティアリズム推進団体会議(通称:民ボラ)in山梨
世話人会議企画・準備・運営、令和5年7月22日(土) 23日(日) やまなし地域づくり交流センター
 - ②SOMPO福祉財団助成事業
助成金70万円、動画での情報発信で活動を知ってもらい、6本目標、マイセンド契約協力
 - ③各助成機関・団体等・募集要項等周知(まず知ってもらい)、申請手続き相談・斡旋・支援

■ 参加者・協力者 緊急募集

1 ふれあいチャリティーグラウンドゴルフ大会

| | |
|----|--|
| 期日 | 令和5年6月3日(土) 9:00～12:00 |
| 会場 | 小瀬スポーツ公園 競技場 |
| 共催 | 山梨県測量設計業協会 山梨県ボランティア協会 |
| 対象 | 山梨県測量設計業加盟企業チーム参加者 県内の障がい福祉団体・施設関係者等参加者 |
| 内容 | グラウンドゴルフの競技を通し参加者のふれあい交流を図る。★開催要項別紙 |

2 第40回 全国ボランティアリズム推進団体会議(通称 民ボラ) in やまなし

| | |
|-----|-------------------------|
| 期日 | 令和5年7月22日(土) 23日(日) |
| 会場 | やまなし地域づくり交流センター |
| 主催 | 山梨県ボランティア協会(当番県) |
| テーマ | 大丈夫か日本!? ～平和と公共を築く市民活動～ |
| 内容 | ★開催要項別紙 |

3 SOMPO福祉財団助成事業の推進

| | |
|----|--|
| 目的 | 動画による情報発信を行う。年6回目標 |
| 計画 | 事業者との契約に基づき、専門家の指導等に基づく「動画セミナー」を開催し、職員が動画作成の基本知識・技術の習得に努めて、ボランティア・NPOセンター(県V協)事業活動を動画で情報配信する。★計画書別紙 ★協力・マイセンドと契約 |

■ パートナーシップ事業(要請に応じて連携協働を図ります)

- 1 やまなし未来共創HUB会議
- 2 「やまなし子ども・子育て応援県民会議」
- 3 「夢を生きる: 女性のための教育・訓練賞」応募者推薦
- 4 委嘱・要請事業

(1) 関係機関・団体等委嘱要請への対応

当協会理事が委嘱を受けて対応している委員会等への出席対応を図ります。

- ① 山梨県ボランティア・NPOセンター運営委員会 委員
- ② 環境パートナーシップやまなし 委員
- ③ 山梨県障害者福祉ふれあい会議 理事
- ④ 公益財団法人山梨みどり奨学会 理事
- ⑤ 公益財団法人長田ふるさと財団運営委員会 委員
- ⑥ 公益財団法人鈴木助成事業財団 評議員
- ⑦ 中央ろうきん助成制度「カナエルチカラ」 選考委員

(2) 後援名義要請への対応

当協会への後援名義使用申請に伴い積極的な対応を図ります。

令和4年度対応実績を「参考例」として掲載します。

- 4月6日 第22回 山梨YMCAインターナショナル・チャリティーライン2022
第24回 山梨YMCAチャリティーライン実行委員会
- 4月21日 山梨県障害者スポーツ大会
社会福祉法人山梨県障害者福祉協会
- 5月31日 第68回 白い杖愛護運動月間
社会福祉法人山梨ライトハウス
- 7月5日 第24回 山梨県障害者文化展
社会福祉法人山梨県障害者福祉協会
- 7月12日 第48回 ジャンボひまわりのつどい
社会福祉法人山梨県障害者福祉協会
- 8月1日 第18回 やまなし留学生スピーチコンテスト
やまなし留学生スピーチコンテスト実行委員会
- 8月20日 第42回 山の都ふれあいコンサート
山の都ふれあいコンサート実行委員会
- 10月4日 響育フォーラム2022
響育フォーラム実行委員会
- 10月25日 第41回山梨県綱引選手権大会・山梨県ジュニア・ユース綱引き大会
山梨県綱引連盟
- 12月13日 第41回笛吹市社会福祉大会
社会福祉法人笛吹市社会福祉協議会
- 12月15日 第33回 山梨県「障害者の主張」大会
社会福祉法人山梨県障害者福祉協会
- 3月7日 山梨県障害者スポーツ大会
社会福祉法人山梨県障害者福祉協会

(3) その他